【書式例 5-3】

令和元年度　指定管理者点検結果

施　設　名	玉野市立体育施設（玉野市総合体育館、玉野市民総合運動公園（野球場、多目的運動場、庭球場、弓道場、芝生運動場）
所　在　地	玉野市玉２丁目３番１号（玉野市総合体育館） 玉野市玉原３丁目 17 番１号（玉野市民総合運動公園）
指定管理者	名　称　　玉野スポーツネットワークＪＶ 代表者　　株式会社東京アスレティッククラブ　代表取締役　正村　宏人 住　所　　玉野市玉２丁目３番１号
指定期間	平成３０年　４月１日　～　平成３５年３月３１日（５年間）
担当部課	玉野市教育委員会社会教育課 電　話　　0863-32-5577 E-mail　　syakaikyouiku@city.tamano.lg.jp

評価内容の総括	総合評価
施設管理については、協定書、仕様書に基づいた管理を概ね適切に実施している。施設の老朽化もあり、今後も修繕費用は増加一途を辿るため、市担当課と協議し優先順位を付けながら利用者の安全確保を念頭に置いた管理運営を心がけてもらいたい。 また、利用者のサービス向上、満足度アップにつながる活動を積極的に取り入れることを期待したい。 そうすることが気軽にスポーツに取り組む環境整備につながるものと考えて事業推進してもらいたい。	A

■「総合評価」の評価基準

Ｓ（優　良）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上であり、かつＳが２つ以上である。

Ａ（良　好）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上である。

Ｂ（課題含）　次の３項目の評価結果にＢが含まれている。

Ｃ（要改善）　次の３項目の評価結果にＣが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
【適切な施設管理の履行】 適切に実施されていた。 **【法令等の遵守】** 適切に実施されていた。 **【安全性の確保】** 施設の老朽化が進み修繕箇所は増大しているが、利用者の安全確保を第一に考えた施設の修繕等を適切に実施されていた。 **【財産の適切な管理】** 適切に処理がなされていた。 **【利用状況】** 体育施設全体の利用者数は前年より増加した。 **【コスト削減への方策】** 概ね適切に実施されていた。	A
② サービス向上への取り組み	**評価結果**
利用者ニーズの把握に努めている。	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	**評価結果**
収支決算について適切な報告があり、妥当であると認められる。	A

■「評価結果」の評価基準

S（優　良）　協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。

A（良　好）　協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。

B（課題含）　協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。

C（要改善）　協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

令和元年度

事 業 報 告 書

玉野市体育施設等

玉野市総合体育館
玉野市民総合運動公園

指定管理者　玉野スポーツネットワーク JV
（代表団体）株式会社東京アスレティッククラブ
（構成団体）日本管財株式会社
株式会社ソル・スポーツマネージメント

目　次

1　玉野市体育施設等管理運営の状況……１頁

2　決算状況等及び施設の利用実績
（1）決算収支状況……２頁
（2）体育施設等利用状況……２頁

3　職員育成に係わる研修実施状況
（1）接遇力、技術力、指導力等を高めるための研修……３頁
（2）地域貢献活動……３頁
（3）救命・安全・防犯・防災等の訓練及び研修……５頁
（4）講習会の受講……５頁

4　利用者意見及び自己評価
（1）利用者アンケート調査結果……６頁
（2）事業実施状況自己評価……７頁

5　苦情対応に係わる記録
（1）苦情内容、対応……８頁

6　その他管理の実態を把握するために必要な事項
（1）開館日・開館時間……１０頁
（2）休館・休場日……１０頁
（3）利用の承認……１０頁
（4）利用料金……１０頁
（5）来館・来場者対応……１０頁
（6）ＷＥＢによる施設利用案内等の提供サービス……１０頁
（7）集客に関する営業活動及び事業参加者数の向上……１０頁
（8）効率・効果的運営への取り組み……１０頁
（9）個別業務の内容……１１頁

7　玉野市体育施設等維持管理に関する点検実施状況
（1）定期点検・法定点検等の実施状況……１２頁

8　維持管理に係わる計画の実施状況……１４頁

9　添付資料……１６頁

1　玉野市体育施設等管理運営の状況

玉野市体育施設等の指定管理事業者として、2年度目も運営業務・維持管理業務とも事業計画の履行に最大限努め、概ね適切な管理運営を遂行できたと考えております。この間、重大事故もありませんでした。

新たなトレーニングルームマシン（17台）導入や空調設備の設置、ショートプログラムの継続実施、新教室（エンジョイエアロ、リラックス体操、やさしいピラティス等）の増設、シルバーウィーク等各種イベントの企画・実施、玉野市主催の健康たま～るポイントへ自主事業教室を対象に追加する等、年間を通じて体育施設等の利用機会の提供を通して、利用者へ向けたサービスアップと、新たな利用者層への訴求を図りました。又地域との繋がりを強めるため、昨年度から継続して玉野市スポーツ少年団や幼児クラブ、障害者スポーツ推進事業や一般介護予防運動等でスタッフの派遣や運営応援等を通し、新たな地域との繋がりを築いていくことにも努めました。その他、定期的にスタッフに対する研修を実施し利用者を迎える体制をより快適にして行くことでリピーターの確保に積極的に取り組んできました。

このような結果として、令和元年度の利用者数は160,980名となりました。利用者数は前年度の153,536名から+7,444名（前年比104.8%）となっています。利用者増加となった要因は、一般施設利用者の増加や、トレーニングルーム新マシン導入によるトレーニングルーム利用者の増加などが考えられます。

運営業務では、各種定例会などを通し運営実績及び事業計画等について忌憚のない意見交換を行い運営業務に反映してきました。維持管理業務でも、施設を訪れる利用者の安全かつ快適性向上を目的に仕様書を遵守した各種維持管理業務を適正に履行しつつ、さらなる安全・利便性向上を図るため、仕様書の枠にとらわれず臨機応変に対応してきました。又、玉野商工高校や玉野高校の生徒に玉野市民総合運動公園内本球場及び多目的運動場の土の補充・整備補助の依頼等を通し交流を深める事にも取り組んでまいりました。

令和元年度の指定管理業務全般としては、利用者から機器・器具やグラウンドの経年劣化に対する機能の更新・改善を望む声を受け、玉野市民総合運動公園オムニコート1面改修工事、本球場、多目的広場の土の補充、トレーニングルームマシンの導入などで利用者の満足度向上、利用者数の増加につながっています。利用者目線で様々な要望に対応した施設の管理運営に努めとことで一定の評価を頂いておりますが、今年度改修箇所以外にも経年劣化に対する機能更新・改善箇所の声は多く今後も継続して取り組んでまいります。

2　決算状況等及び施設の利用実績

（1）決算収支状況

【収入】　（単位：円）

項　　目	令和元年度実績
指定管理料	92,801,388
利用料金収入	0
自主事業収入	16,525,859
その他収入	5,599,698
収入合計（A）	114,926,945

【支出】　（単位：円）

項　　目	令和元年度実績
人件費	41,026,471
委託費	0
旅費交通費	195,080
光熱水費	11,533,300
維持管理費	24,355,082
修繕費	11,013,573
備品購入費	0
公課費	9,021
消耗品費	5,665,581
印刷製本費	549,944
賃借料	2,633,365
通信運搬費	1,897,694
保険料	477,320
一般管理費	2,847,278
雑費	0
自主事業経費	10,544,864
その他経費	765,617
支出合計（B）	113,514,190
収支差引（A）－（B）	1,412,755

※　金額はすべて消費税及び地方消費税を含みます。

※下記３事業費含む

・障害者スポーツ推進事業（スポーツ庁）

（地域の課題に対応した障害者スポーツの実施環境の整備事業）　2,531,127

・岡山県地域課題解決支援プロジェクト（スポーツを活用した地域づくり）2,893,000

・一般介護予防事業　675,700

（２）体育施設利用状況　（単位：人）

項目	平成 30 年度	平成 31 年度	差異
全施設利用者数	153,563	160,980	7,444

３　職員育成に係わる研修実施状況

（１）接遇力、技術力、指導力等を高めるための研修

開催日	研修項目	主な研修内容
1.4.9	個人情報保護研修	個人情報保護に関する研修
1.5～3 月	ビジネスマナー研修	ビジネスマナーについて（社内 DVD を 1 カ月に 1 度必ず観覧）
1.6.11	体操指導員研修	跳び箱、鉄棒、マット運動の補助方法や留意点
1.7.9	トレーニング実技研修	トレーニングの基本法等の座学及び安全処置、安全な指導の実技
1.7.16	倫理教育	震災発生時の報告方法、ロッカー内の点検方法等について
1.9.3	指導者研修	スポーツ基本法等の座学及び安全設置、安全な指導等の実技
1.9.17	障害者スポーツ研修	障害者スポーツイベント研修
1.10.29	倫理教育	地域スポーツクラブへの障害者スポーツ導入について
1.11.19	倫理教育	故意、過失等刑法の考え方、災害発生時の対応マニュアル。
1.12.4	体操教室指導員研修	跳び箱、鉄棒、マット運動の補助方法や留意点
2.1.28	新導入マシン研修	新しく導入されたマシンの使用、留意点等について
2.2.20	新導入マシン研修	新しく導入されたマシンの使用、留意点等について

2　地域貢献に係わる事業実施状況

（2）地域貢献活動（クリーンウォーク等）

実　施　日	活　動　内　容
＜クリーンウォーク＞ 令和 元年　4月23日 令和 元年　6月22日 令和 元年　8月23日 令和 元年 11月　5日 令和 元年 12月12日 令和 元年　2月28日	玉野市総合体育館 施設周辺の道路を中心にゴミ拾いを行う。
＜ＡＥＤ講習＞ 平成31年6月25日	玉野市総合体育館にて開催。スタッフ及び一般受講者を募り、玉野市消防署本部協力のもと行った。内容としてはＡＥＤ・ＣＰＲの説明・実習と質疑応答。
＜地域まつり＞ 令和元年　8月4日	「夏休みスポーツフェスタ」を開催。内容としては、障害者スポーツ（ボッチャ、フライングディスク）、ニュースポーツ（ユニホック、卓球バレー）、タグラグビー・ラグビー体験等を実施。
令和元年10月15日	玉野市幼児クラブの依頼により、「玉野市幼児クラブ合同運動会」
令和元年11月23日	玉野市スポーツ少年団の依頼により、玉野市スポーツ少年団交歓大会を開催。
令和2年1月19日	玉野市の小学生を対象とした「みんなで一斉ジャンプ大会」を開催。
令和2年2月16日	「深山ファミリー健康マラソン」を開催。
＜職場体験受入れ協力＞ 令和元年11月13日～11月15日 12月12日～12月13日	宇野中学校、玉中学校、玉野高等学校より依頼があり玉野市総合体育館、玉野市民総合運動公園にて合計29名の学生の職場体験を受け入れ。

（3）救命・安全・防犯・防災等の訓練及び研修

開催日	研修項目	主　な　研　修　内　容
1.6.21	避難訓練	各スタッフの役割確認。退館指示から非常口への誘導
1.9.24	スポーツ救急手当	AED・心肺蘇生法の練習
1.10.1	スポーツ救急手当	AED・心肺蘇生法の練習
1.11.1.	個人情報確認テスト	個人情報取り扱いに関する確認テストの実施
1.12.17	自衛消防訓練	通報内容、消火器の操作、散水栓の操作確認
2.2.25	個人情報確認テスト	個人情報取り扱いに関する確認テストの実施
2.3.27	自衛消防訓練	館内放送内容の確認と火災受信機の機能確認

4　利用者意見及び自己評価

（1）利用者アンケート調査結果

実施期間：令和2年2月26日（水）～ 2月29日（土）

【回 収 数】

施設名	一般利用者	教室利用者	計
玉野市総合体育館	14件	177件	191件
玉野市民総合運動公園	---件	---件	---件
二施設合計	14件	177件	191件

＊新型コロナウイルス感染拡大防止の影響による教室中止や休館のため回収途中ではあるが、施設利用者アンケートと教室利用者アンケートを設定し実施した結果、教室内容に関しては、昨年のアンケート意見を反映し鏡の設置や音響設備の更新等を行ったこともあり、高い満足度を保つことができている。（教室アンケート結果が『やや満足以上』の割合96%）玉野市民総合運動公園の施設利用者に関しては未回収の為、営業再開に伴いアンケート調査を実施する。

（2）事業実施状況自己評価

計画	新たな利用者サービスの取り組み	評価
個別目標	①トレーニングルーム横のスペースを活用し、ショートプログラムレッスンを実施。	済
	②運動意欲の向上、継続した施設利用促進の為、体力測定を実施。	済
実施状況	①ショートプログラムレッスンの実施（月日～/毎週 1～2 回） ②体力測定の実施（1 月～）	

計画	効率的な施設の運営と新たな利用者サービスを充実させる	評価
個別目標	① 利用者の満足度向上を目的に券売機、レジスターを導入	済
	② 新たなトレーニング機器を導入	済
	③ レンタル備品の充実	済
	④ 新聞折込チラシ、リーフレットを配布	済
	⑤ 広報たまの、ケーブルテレビ、シーバスの時刻表、記者発表等で広報活動、	済
	⑥ スポーツ情報コーナー増設	済
実施状況	① 券売機を導入し混雑緩和、金銭授受のスピード化を図る。 ② トレーニング機器 17 台を新たに導入しより効果の高いトレーニング環境を整えた結果トレーニング利用者増。初回利用者への対応や、トレーニングメニュー配布など実施し怪我無なく安全なトレーニング活動をサポートした。 ③ レンタルシューズ、バスケットボール等各種スポーツ備品のレンタルを更新・継続。 ④ 本施設開催の各種事業を新聞折込を活用し配布。リーフレットは施設概要、料金体制、アクセスマップ等を掲載しＨＰよりダウンロードできるように掲載。また、LINE や Facebook なども活用しより幅広い広報活動に取り組んだ。 ⑤ 玉野市で発行している広報たまのやケーブルテレビの取材、シーバスの時刻表への広報活動や記者発表を行った。 ⑥ 本施設に関する情報に加え市内のスポーツに関連する情報や社会体育情報も取り扱う ⑦ 施設にスポーツ情報コーナーを設け、イベント情報や地域のスポーツ情報等の周知を行った。	

計画	地域団体との協力による交流	評価
個別目標	① 障害者スポーツ推進事業を通じてのネットワークの構築	済
	② 各種イベントの開催の協力	済
実施状況	①障害者スポーツイベント開催に伴い、岡山県障害者スポーツ協会、岡山県立南支援学校、環太平洋大学、岡山市障害者体育センター、障害者福祉連合会と積極的な関係づくりを行った。 ②各種イベントを開催に伴いスポーツ推進委員、体育協会加盟団体等と協力し、各団体へ広報や参加者の取り纏めを依頼し協力関係を再構築する	

5　ご意見ご要望対応に係わる記録

（1）ご意見ご要望内容、対応

以下に受理苦情の要約及び対応内容について一覧として報告する。

受理日	受理ご意見ご要望の要約	対応内容
H31.4.19	〈玉原総合運動公園〉 ①玉原総合運動公園開催のナイターソフトテニス教室について ・急に教室参加者が増える、対象年齢外の生徒がくる、講師の知り合いの参加等きちんと参加料を支払って行っているのか疑問がある。不公平な気がする。	〈本人申し入れにより下記の対応を報告〉 ①状況の確認を行い、申し入れ内容を確認 ②改善対応 ・担当講師に現状を確認。有料体験や途中入会での対応を再度説明し今後このようなことが無いよう注意した。
R1.5.17	〈玉野市総合体育館〉 トレーニングルームへ冷水器を設置して欲しい	〈本人申し入れにより下記の対応を報告〉 ①現状、冷水器設置予定はないことを説明 ③ 今後ご要望が多いようであれば、検討する旨回答
R1.5.22	〈玉野市総合体育館〉 以前開催していた教室（健康教室）をまた再開して欲しい	〈本人申し入れにより下記の対応を報告〉 ①現状、ご要望の内容も含め様々な内容に富んだ教室を実施していることを説明 ③ 今後ご要望が多いようであれば、検討する旨回答
R1.6.14	＜玉野市総合体育館＞ トレーニングルームの扇風機の台数が少ない ・これから暑くなる中、熱中症等が心配まので台数を増やしてほしい	＜本人申し入れにより下記の対応を報告＞ ①状況の確認を行い、申し入れ内容を確認 ②改善対応 ・扇風機を２台追加（４台→６台） ・ご本人には対応を報告し了承済み ・エアコン設置（R2.4）
R1.6.26	＜玉野市総合体育館＞ ２教室目の教室参加料を半額にしてほしい	＜本人申し入れにより下記の対応を報告＞ ①現状、そのような予定はないことを説明

		②教室バリエーションの増加、レッスンの質向上等でお客様にご満足いただけるよう努める
受理日	受理ご意見ご要望の要約	対応内容
R1.7	＜玉野市総合体育館＞ 柔剣道場にエアコンを設置してほしい	＜本人申し入れにより下記の対応を報告＞ ①現状、エアコン設置の予定はないことを説明 ②改善対応 ・利用時には窓を開けられるよう案内する ・扇風機の増設等熱中症対策を今後検討する旨回答
R1.8.2	＜玉野市総合体育館＞ シャワールームの棚へ汚物がある。女性更衣室等にゴミ箱が無いので処理して欲しい	＜本人申し入れにより下記の対応を報告＞ ①状況の確認を行い、申し入れ内容を確認 ・汚物の処理 ②改善対応 ・継続的な定期的な点検を行う。（夜間の点検強化）
R1.10	＜玉野市総合体育館＞ トレーニングルームマシンを更新してほしい	＜本人申し入れにより下記の対応を報告＞ ①現状、買替えの予定はないことを説明 ②検討する旨回答 ・新たに 17 台のマシン導入（R2.1.27 済）
R1.11.26	＜玉野市総合体育館＞ トレーニングルーム インクラインベンチを購入してほしい	＜本人申し入れにより下記の対応を報告＞ ①検討する旨回答
R2.1	＜玉野市民総合運動公園＞ 喫煙所に屋根をつけてほしい	＜本人申し入れにより下記の対応を報告＞ ①現状、屋根をつける予定はないことを説明 ・健康増進法に従い運営、対応する旨回答
R2.1.17	＜玉野市総合体育館＞ アリーナ入口扉が勢いよく閉まることがあり危険	＜本人申し入れにより下記の対応を報告＞ ①状況の確認を行い、申し入れ内容を確認。 ・修理まで原則扉開放（種目により対応） ・扉クローザーの修理依頼（2/10 修理済）

6　管理の実態を把握するために必要な事項

（1）開館日・開館時間

・利用時間は玉野市総合体育館では事業計画書通り 9：00 から 22：00 で営業。玉野市民総合運動公園では 8：30 から 22：00 で営業。また、冬期の玉野市民総合運動公園内の芝生運動場、本球場は芝生養生期間の為 1 月～3 月の期間中は使用不可とした。

（2）休館・休場日

・玉野市総合体育館　　原則毎週月曜日（祝日の場合は営業）、年末年始

・玉野市民総合運動公園　　原則年末年始

（3）利用の承認

・玉野市社会教育課、指定管理者の２者で月１回程度の連絡定例会議を実施した。

（4）利用料金

・前年同様の料金で営業を実施した。

（5）来館・来場者対応

・ワンストップサービス

清潔感のあるユニフォームと名札の着用を義務付けし、利用者からの相談には一人ひとりに適した応対が出来るよう、足を止め細部まで伺うことができた。

・来場者対応

見学者には許可証（ネームプレート）の着用をお願いし、スタッフ全員が把握・対応できるようにした。

（6）Ｗｅｂによる施設利用案内等の提供サービス

・ＨＰのレイアウトを変更し、見やすく判りやすい案内にした

・施設案内やイベント情報など最新の情報を配信した（LINE、Facebook の活用）

（7）集客に関する営業活動及び事業参加者数の向上

・毎期ごとに新聞折込チラシ、広報たまので教室参加者を募る。

施設利用案内リーフレット、その他イベントチラシ等を管理施設に設置し、施設利用促進を図る。

（8）効率・効果的運営への取り組み

・トレーニングルーム利用者へ無料のショートプログラムを週 2 回継続的に実施。

・玉野市総合体育館で 65 歳以上の玉野市民を対象とした一般介護予防教室を実施。

・玉野市総合体育館で「夏休みスポーツフェスティバル」を開催。

・体育にチャレンジ教室実施。

（9）個別業務の実施状況

・トレーニング室の初回利用時は随時スタッフが利用方法を指導し、スタッフが不在でもマシンの使い方が分かるように各マシンに使用方法や注意点を写真付きで掲示。また、「初めてのトレーニングメニュー」「筋力アップメニュー」「シェイプアップメニュー」など、利用者のニーズに合わせて利用できるように各運動プログラムメニュー用紙を作成し配置。

7　玉野市体育施設等維持管理に関する点検実施状況

（1）定期点検・法定点検等の実施状況

・各施設設備の点検整備等は仕様書に記載の通り下記のように確実に実施した。

≪玉野市総合体育館　定期・法定点検及び保守清掃等　実施実績表≫

点検内容	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
清掃業務（日常清掃）	毎日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
清掃業務（定期清掃）	＜以下＞												
※ビニール床材清掃	2回		21日							14日			
※タイルカーペット床材清掃	2回					6日							
※ゴム床材清掃	3回						10日				21日		
※ガラス清掃	2回			4日						10日			
常駐設備管理業務	12回	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
電気設備点検（年次）※レクレ・公園	12回	17日	15日	19日	10日	21日	11日	17日	13日	12日	10日	14日	12日
電気設備点検（年次）	各1回								19日レ	12日玉			
吸収式冷温水発生機保守点検	4回	24日					6日		15日			5日	
地下タンク漏洩点検	1回											6日	
地下タンク点検	31年度	7日											
消防設備点検（機器・総合）	2回							22日					11日
舞台装置・吊物点検	1回							29日					
機械警備業務	12回	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
特殊建築物定期調査報告業務	1回								19日				
建築設備定期検査報告業務	1回								19日				
防火設備点検業務	1回							22日					

長期修繕計画作成業務	1回												29日
植栽管理業務（シルバー）	12回	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

【書式例 5-4】

令和元年度　指定管理者自己点検結果

点　検　日	令和２年４月３０日
施　設　名	玉野市立体育施設（玉野市総合体育館、玉野市民総合運動公園（野球場、多目的運動場、庭球場、弓道場、芝生運動場）
所　在　地	玉野市玉２丁目３番１号（玉野市総合体育館） 玉野市玉原３丁目 17 番１号（玉野市民総合運動公園）
指定管理者	名　称　玉野スポーツネットワークＪＶ 代表者　株式会社東京アスレティッククラブ　代表取締役　正村　宏人 住　所　玉野市玉２丁目３番１号
指定期間	平成３０年　４月　１日　～　令和５年　３月３１日（　５年間）
担　当	玉野スポーツネットワークＪＶ 電　話　0863-32-3709 E-mail　info@tamano-sports.com

評価内容の総括	総合評価
施設管理については、協定書、仕様書に基づいた管理を概ね適切に実施している。施設の老朽化もあり、今後も修繕費用は増加一途を辿るため、市担当課と協議し優先順位を付けながら利用者の安全確保を念頭に置いた管理運営を心がけていきたい。 また、利用者のサービス向上、満足度アップにつながる活動を積極的に取り入れていきたい。 そうすることが気軽にスポーツに取り組む環境整備につながるものと考え、事業推進に努める。	A

■「総合評価」の評価基準

Ｓ（優　良）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上であり、かつＳが２つ以上である。

Ａ（良　好）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上である。

Ｂ（課題含）　次の３項目の評価結果にＢが含まれている。

Ｃ（要改善）　次の３項目の評価結果にＣが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
【適切な施設管理の履行】 適切に実施できた。 **【法令等の遵守】** 適切に実施できた。 **【安全性の確保】** 施設の老朽化が進み修繕箇所は増大しているが、利用者の安全確保を第一に考えた施設の修繕等を適切に実施できた。 **【財産の適切な管理】** 適切に処理ができた。 **【利用状況】** 体育施設全体の利用者数は天候等により前年より増加した。 **【コスト削減への方策】** 概ね適切に実施できた。	A
② サービス向上への取り組み	**評価結果**
利用者ニーズの把握に努めている。	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	**評価結果**
収支決算について適切な報告ができている。	A

■「評価結果」の評価基準

S（優　良）　協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。

A（良　好）　協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。

B（課題含）　協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。

C（要改善）　協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。